

## 平成27年11月24日 会頭記者会見 発言要旨

### 時事の話題

先日、日中経済協会の合同訪中代表団の副団長として中国・北京を訪問し、李克強首相と会談した。李克強首相からは、「日本企業には中国の成長を『成長率』でみるのではなく、『規模の成長』で見てほしい」という発言があった。中国は製造「大国」から製造「強国」への転換を図り、「量」ではなく「質」を重視していく方針を掲げているが、意見交換をする中で、高品質で高付加価値な商品・サービスを提供する日本企業の品質管理・生産管理体制を学ぼうとする意志を強く感じた。これからの10年間は、日中経済交流が間違いなく進むだろう。

### 京都商工会議所の動き

#### ■2015年を振り返って

本年は、年頭に申し上げた「活力創造都市・京都」をキーワードに、京都創生の実現に向けて、さまざまな取り組みを行ってきた。

事業計画の重点事項で掲げている「京都経済センター（仮称）の実現に向けた取り組み」では、多くの関係者の理解・協力により、7月に、平成30年度の完成を目指すことで京都府、京都市、経済団体等で合意した。中小企業の育成・支援をはじめ産業振興の中核施設として、「京都経済百年の計」にふさわしい京都経済センターになるよう、引き続きオール京都で力を合わせて、知恵を出し合って取り組んでまいりたい。

知恵ビジネスに関連した取り組みでは、今月、京都企業の首都圏販路開拓を支援する「京都知恵産業フェア」を実施した。京都企業への関心の高さを改めて実感するとともに、知恵ビジネス企業が首都圏のマーケットを今後の成長に取り込むことができると確信した。京都産業育成コンソーシアムの設立以来、知恵ビジネスの発掘・育成に取り組んできたが、昨年度に本所が実施した「知恵ビジネスメッセ」の成果をベースに、今回、販路開拓の分野においてもオール京都で支援できる体制が整い、企業の成長支援を一貫して行えるスキームができたことは、本所が掲げる「知恵産業の森」の実現をより加速させるものと考えている。1月28日には「京のイチ押し商品売り込み商談会」を開催することとしており、引き続き、新市場開拓や販路開拓を積極的に支援していきたい。

今年の京都検定の受験申込者数は6年連続で増加し、7,700名を超えた。特に、新規に団体受験を申し込んだ企業が大幅に増えた。また、今年も京都市教育委員会による「中高生による京都検定3級チャレンジ事業」を展開いただき、市内の中学生だけでなく、府内の高校生まで呼びかけたところ、約730名に受験いただけることとなり、大変嬉しく思っている。京都の「おもてなし」の輪を広く共有するために、将来を担う若者をはじめ、多くの京都府民・市民に京都検定を活用いただくとともに、京都市が進めておられる「京都市認定通訳ガイド」や「京都観光おもてなしコンシェルジュ制度」などにも京都検定合格者の活躍の機会が広がることを期待したい。

### 記者からの質問事項

#### ■国内景気に失速感が出ているようだが、来年に向けて個人消費や設備投資はどのように推移していくだろうか。

ここ最近の国内景気のマイナス成長は中国経済の減速によるものだが、来年には徐々に持ち直すのではないかと予想している。年末賞与による賃金への新たな好循環が生まれることも想定される。業種業態ごとにまだら模様に移移するだろうが、比較的明るい見方をしている。

**■日本経済を支えているインバウンドの効果はこれからも続くだろうか。また、京都でも民泊が話題になっているが、京都における民泊についてどのようにお考えか。**

インバウンドの増加は今後も続くだろう。国内観光客への対応も含め、サービスやインフラをどう整備していくかが課題である。

外国人宿泊客の増加によって宿泊施設が不足していることは課題だが、民泊はその地域の住民の理解があって初めて成り立つもので、空き部屋があるから流用すれば良いというものではない。京都では、既存の旅館の設備改善、あるいは京町家の旅館への転用など、企業やまちの強みを活かして宿泊客の受け入れ能力を高める余地はまだあると思う。まずは、そうした京都らしい取り組みを促すべきではないか。他府県にないような民泊条例を作る必要があると思う。

**■京都市長選が近づいているが、状況を伺いたい。**

先日、門川市長は2期目のマニフェストの9割を達成されたと発表されたが、京都経済界としても、特に経済政策やまちづくり分野について、現在、掘り下げて検証作業を行っているところだ。その評価をもとに、今後、対応を検討していきたい。

**■大阪府知事市長ダブル選挙では大阪維新の会が圧勝したが、京都経済界から見てどのように思うか。**

今回のダブル選挙は、大阪のみならず、全国から注目されていた。この選挙結果がもたらす影響力は少なからず大きいものがあると思っている。ただ、京都ではこれまでより府と市が協調してオール京都の取り組みを進めてきた経緯があり、大阪都構想で議論された「特別区」の考え方が浸透するとは思えない。京都と大阪では、思い描く将来の姿や、抱えている政策課題も異なることから、京都市長選への影響はないと思う。

**■今年の京都経済を振り返ってどう思うか。来年に向けての期待や課題等を教えてほしい。**

京都経済百年の計である京都経済センターが合意に至ったことは、京都の将来に明るいものを感じさせたと思っている。また、知恵ビジネスの市場を国内外に拡大させていくための基盤を整えることができたと考えている。来年はニュー京商ビジョン サードステージで掲げる「知恵産業の森」をより深く構築できるように、明るい1年にしていきたい。

**■就活の解禁時期を6月に前倒しすることについて、今年の総括と来年の見方を伺いたい。**

本所でも京都市内の15大学にヒアリングを行ったが、人材確保への危機感を抱いた中小企業が早めて内定を出したため、大企業と中小企業の内定時期が逆転する現象が起こり、結果として中小企業の内定辞退が相次いだことが、8月解禁のひとつの問題であった。日商では大企業の採用がひと段落した後、中小企業の採用が本格化すると想定しているが、一方で学生への広報期間が短くなることも考えられるので、企業にはスピード感をもった採用活動が求められるだろう。

**■中国はいま転換期にある中で、京都の企業はこれからどのような付き合い方をしていけば良いか。考えるところがあれば教えてほしい。**

大手企業は中国経済の成長を「規模」で捉えていくべきだ。一方で、中小企業は中国市場だけを見るのではなく、アジア全体を見据えて広い視野で事業展開していくことが求められると思う。

以上

京都知恵産業フェア2015 ～琳派400年記念～  
 BtoB 展示商談会 “New Style Selection by KYOTO”  
 BtoC 展示販売会 “キョウト マルシェ”  
 開催報告

京都の地域特性や企業独自の強みや知恵を活かしながら、新たな商品・サービスやビジネスモデルを創造する「知恵ビジネス」の育成に取り組む企業の新規販路開拓を支援するため、本所、京都府・京都市の首都圏販路開拓事業を再構築し、オール京都で「京都知恵産業フェア2015」を開催した。

**事業主体**

主催 京都知恵産業フェア実行委員会 [実行委員長：京都商工会議所 専務理事 奥原 恒興]

〔 構成 京都商工会議所、京都府、京都市、(公社)京都工業会、  
 (公財)京都産業21、(公財)京都高度技術研究所、京都産業育成コンソーシアム、 〕

後援 (独)中小企業基盤整備機構、日本商工会議所

**開催概要**

【BtoB】展示商談会 “New Style Selection by KYOTO”	【BtoC】展示販売会 “キョウト マルシェ”
<p><b>【日時】</b>            11月5日(木) 11時～19時            11月6日(金) 10時～17時            ※5日(木)17時からレセプションを開催</p> <p><b>【会場】</b>            JPタワー ホール&amp;カンファレンス            (東京都千代田区丸の内)</p> <p><b>【出展企業】</b>            111社            ●ホーム&amp;ファッション 27社 ●ライフスタイル 30社            ●マテリアル 12社 ●ビューティ&amp;コスメ 11社            ●スイーツ&amp;フード 26社 ●観光&amp;コンテンツ 5社</p> <p><b>【特別企画展】</b>            季節を愛でる「祝」</p> <p><b>【来場数】</b>  <b>890名</b> (目標 850名)            5日：バヤ- 435名・プレス等 47名            6日：バヤ- 401名・プレス 7名</p>	<p><b>【日時】</b>            11月7日(土) 11時～19時            11月8日(日) 11時～19時</p> <p><b>【会場】</b>            KITTE アトリウム &amp; 東京シティアイ            (東京都千代田区丸の内)</p> <p><b>【出展企業】</b>            58社            ●ホーム&amp;ファッション 13社 ●ライフスタイル 10社            ●ビューティ&amp;コスメ 9社 ●スイーツ&amp;フード 16社            ●伝統工芸 9社 ●観光PR 1社</p> <p><b>【企画販売】</b>            東京初出品、フェア限定、数量限定 など</p> <p><b>【来場数】</b>  <b>16,300名</b> (目標 15,000名)            7日：8,200名 8日：8,100名</p>

《BtoB 展示商談会 “New Style Selection by KYOTO”

会場写真》



BtoB 展示会場内



BtoB 特別企画展「祝」



BtoB ブース商談風景



BtoB レセプション

《BtoC 展示販売会 “キョウト マルシェ” 会場写真》



BtoC 1階アトリウム販売会場 ①



BtoC 地下1階東京シティアイ販売会場



BtoC 1階アトリウム販売会場 ②



BtoC オープニングステージイベント

# 京のイチ押し商品 売り込み商談会

## 年に一度の大商談会

百貨店やスーパー、各種量販店等のバイヤーが会場内にブースを設け、中小製造業・卸売業等の皆様が新規取引を希望するバイヤーに飛び込み営業ができる商談会です。日頃なかなか会えない優良バイヤーと数多く商談ができるまたとないチャンスです！また、目の肥えたバイヤーとの商談を通じて自社商品の強み、弱みを知るよい機会にもなります。皆様のご参加をお待ちしています。

主催：京都商工会議所 後援：京都府商工会議所連合会



日時

平成28年1月28日(木) 13:00~17:00

場所

みやこめッセ【京都市勧業館】(京都市左京区岡崎成勝寺町9-1)  
※受付 12:30~16:00(1階第2展示場)

商談分野

### 衣・食・住の生活関連商品全般

対象品目の例

- 衣 紳士衣料、婦人衣料、子ども衣料、服飾雑貨、靴、鞆、傘、扇子、着物、ゆかた など
- 食 農水産物加工品、生鮮食品、惣菜、和洋菓子、酒、健康食品、調味料 など
- 住 生活用品全般(生活雑貨、介護用品、玩具、文具、家具、寝装品、住居余暇関連用品、介護関連用品、キッチン用品、防犯・防災用品、ペット用品、健康・美容関連用品) など

定員

売り手企業 200社(300名程度)

※ご参加は1社につき5名までとさせていただきます

参加対象

商談分野に沿った商品を製造または取り扱う中小企業

参加費

京都商工会議所会員 … 1名 3,000円(税込)

京都府内商工会議所会員 … 1名 4,000円(税込)

非会員 … 1名 10,000円(税込)

※金沢・富山・福井各商工会議所の会員については京都府内商工会議所会員料金でご参加いただけます。

申込締切

平成28年1月7日(木) ※定員に達し次第、締め切ります

お申込みはホームページから

<http://www.kyo.or.jp/syoudan/>

申込方法

- ①本商談会公式ホームページ(<http://www.kyo.or.jp/syoudan/>)へアクセスし、申込みフォームに必要事項をご記入のうえ、送信してください。
- ②申込み受付後、受付確認メールが届きますので、メールに記載された口座に参加費をお振込みください。
- ③お振込み(ご入金)を確認後、参加証を送付致します。

# 出展企業と商談希望商品一覧

商談希望の  
商品分野



衣



食



住

※お申込みの際は、出展企業の商談商品と御社の商談希望商品の分野が一致しているかを必ずご確認ください。

## ◆ 百貨店 ◆

### 近鉄百貨店

商談対象 服飾雑貨、食料品全般、雑貨類、生活用品全般 など

### ジェイアール京都伊勢丹

商談対象 衣料、服飾雑貨、食料品全般、和雑貨、生活用品全般 など

### 大丸松坂屋百貨店本店営業本部

商談対象 衣料、服飾雑貨、生活用品全般、健康・美容商品全般、スポーツ用品、旅行用品 など

### 高島屋京都店

商談対象 食品全般・家庭用品全般(新しい商材・今後の成長商材) など

### 東急百貨店

商談対象 服飾雑貨、生活雑貨、寝装品、住居余暇関連商品、介護関連用品、アイデア雑貨、キッチン雑貨、健康・美容関連商品、和雑貨

### 阪急阪神百貨店

商談対象 婦人服、服飾雑貨、生活用品全般 など

### 名鉄百貨店

商談対象 食料品全般

## ◆ 量販店・スーパー ◆

### 大阪いずみ市民生活協同組合

商談対象 食料品全般

### 京都生活協同組合

商談対象 食品、菓子、酒類、日記、和洋菓子 など

### シェルガーデン

商談対象 菓子、嗜好品、日記品、調味加工品、酒 など

### ハローズ

商談対象 生鮮食料品、デイリー、加工食品、菓子、酒、雑貨

## ◆ 通販 ◆

### ALEXCIIOUS

対象国 北米、アジア、オーストラリア、日本  
商談対象 日本製の雑貨・工芸品、和モダンの商品 など

### カタログハウス(通販生活)

商談対象 生活用品全般

### JAPANSQUARE

対象国 中国、台湾、香港、韓国、アメリカ、オーストラリアなど世界120か国  
商談対象 国内で生産加工されている食品、工芸品、和雑貨 など

### JALUX

商談対象 上質な服飾雑貨、地域の伝統食やこだわりのある食品(健康食品の除く)、トラベルグッズ など

### 日本文化センター

商談対象 衣食住全般の商品

### 平和堂(中国)

対象国 中国全域  
商談対象 インナーウェア、生活用品全般、健康・美容商品全般 など

### Like(アマゾンジャパン代理店)

商談対象 生活用品全般、伝統工芸品をはじめとした幅広い商品

### ロイヤルステージ

商談対象 付加価値の高い衣食住全般の商品

## ◆ 専門店 ◆

### 奥村企画

対象国 中国、香港、台湾、マカオ  
商談対象 伝統工芸品、和洋品雑貨 など

### ジェイアール東海関西開発

商談対象 京都のお土産(食料品に限る)

### ジェイアール西日本ファッショングッズ

商談対象 服飾雑貨、バッグ、生活雑貨、食品(生鮮品除く)

### 京ウィンド

対象国 中国(上海)  
商談対象 生活用品全般

### 京都デザインハウス

商談対象 京都ならではの商品、ファッション小物、テーブルウェア、ステーションナリーなどの雑貨類全般

### 東急ハンズ

商談対象 生鮮3品(青果・精肉・鮮魚)を除く全商品

### バンブーロードジャパン(市営地下鉄コトチカ)

商談対象 駅ナカで展開できるスイーツ(和洋菓子) など

### 丸井

商談対象 イベントスペースで催事展開ができる衣・食・住の商品

### ロフト

商談対象 ゆかた、鞆、服飾雑貨、生鮮3品(青果・精肉・鮮魚)を除く食料品全般、生活用品全般 など

### 和える(aeru)

商談対象 高い技術をお持ちの伝統産業の職人による商材

## ◆ 商社 ◆

### A&J

対象国 中国、香港、台湾、シンガポール  
商談対象 和洋菓子、酒類、健康食品、調味料、化粧品、生活用品全般 など

### ジェイシンパートナーズ

対象国 中国(上海・華東地域)、アジア全域  
商談対象 加工食品、健康食品、雑貨、美容雑貨、日用消耗品 など

### ショーライ

対象国 香港、タイ、韓国、インド、フィリピン、台湾、UAE、ヨーロッパ  
商談対象 食料品全般(賞味期限の極端に短いものを除く)、生活用品全般 など

### 大昌貿易行

対象国 香港、中国  
商談対象 食料品全般

### 野田屋

対象国 京都、中国(上海)  
商談対象 わらび餅、生麩、加工食品、アルコール飲料、漬物、調味料 など

### 寶吉祥国際

対象国 台湾  
商談対象 こだわりの京都の菓子、漬物、調味料など

## ◆ 職域販売 ◆

### ムラタ栄興(村田製作所グループ)

商談対象 食料品、日用品、生活用品全般 など

### 島津総合サービス(島津製作所グループ)

商談対象 食料品全般、生活用品全般、健康・美容商品全般

## ◆ ホテル ◆

### 京都ブライトンホテル

商談対象 京都らしいこだわりの食材

### ホテルグランヴィア京都

商談対象 食品、加工食品全般 など

# 京のイチ押し商品売り込み商談会とは・・・

大手小売事業者（バイヤー）がブース出展し、新規取引を希望する売り手企業が自社商品の提案・PRを行う「逆見本市形式」の商談会です。

## 売り手企業

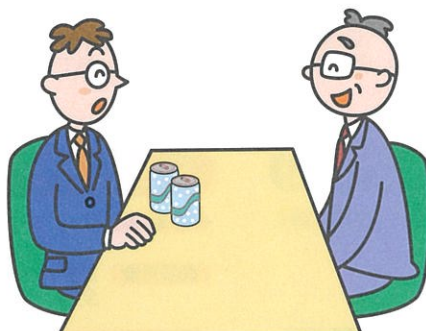
（メーカー・生産者・卸売業など）

自社商品をバイヤーに  
直接売り込む

### 参加メリット

- ①アポイントの取りにくい大手企業のバイヤーと直接商談ができる。
- ②1日で複数のバイヤーと効率的に商談ができる。
- ③商談したいバイヤーに絞り、商談ができる。
- ④低コスト（参加費のみ）で商談ができる。

1商談は最長15分



## 買い手企業

（百貨店・スーパー・量販店など）

バイヤーがブースで  
待機し商談に応じる

### 参加メリット

- ①多くの売り手企業が一堂に会することでたくさんの商談ができ、効率的に優良な仕入先や魅力的な商品の選定ができる。
- ②従来接触の機会がなかった売り手企業や商品に関する情報収集ができる。

—前回の開催結果より—

商談件数 **975件**

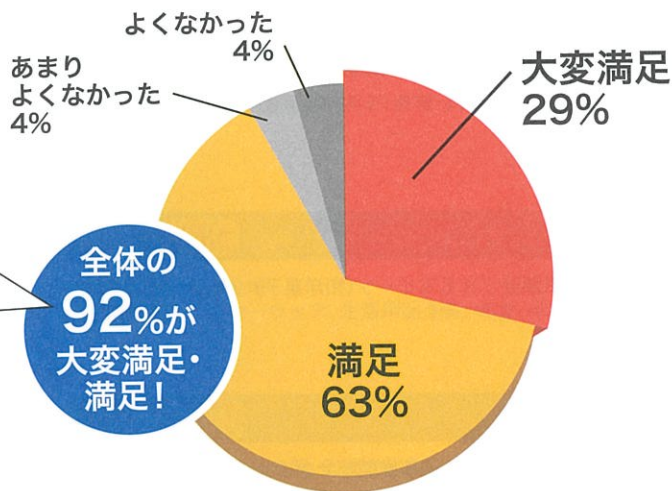
成約・成約見込み **203件**

後日詳細商談461件

※バイヤー側の報告より

売り手企業の満足度：  
参加数180社・300名

- 次回も参加したい。
- 待ち時間も少なく、スムーズに商談ができた
- 非常に商談がやりやすかった
- バイヤーの意見が聞けて、自社商品の改善につながった。



## 留意事項

- 商談時間は1商談につき最長15分です。
- バイヤーの商談希望商品以外のご商談はお断りします。
- 商談は先着順（予約不可）のため、待ち時間が発生する場合があります。
- 商談を希望するバイヤーへの面談、斡旋、取引をお約束するものではありません。
- バイヤーの都合により、参加を取りやめる場合がありますので、予めご了承ください。
- 本商談会後のバイヤーへのアポイント・引き続きの商談の仲介は行いません。
- 会場内での物販行為・調理行為・危険物持込は禁止します。
- 本商談会を契機に発生した取引等に関するトラブル・損害、当日の紛失・破損・健康被害等について、京都商工会議所は一切責任を負いかねますのでご了承ください。
- お振込み頂いた参加費は、当日のご参加の有無にかかわらず返金できません。

## 個人情報の取扱いについて

個人情報については、本商談会実施運営のために利用するほか、本所事業等で利用することがあります。

平成27年度 第12回京都・観光文化検定試験 申込状況等について（ご報告） ※速報

\* 日時 平成27年12月13日（日）3級 午前10:00～ / 2級・1級 午後1:30～

\* 会場 同志社大学（新町） 京都学園大学（太秦） 京都産業大学 龍谷大学（深草）  
 明治大学（駿河台） ※中高生チャレンジ 京都商工会議所ほか自校開催中学・高校10校

* 申込者数 内訳	第12回			第11回		
	京都	東京	合計	京都	東京	合計
1級	708	202	910	894	223	1,117
2級	1,969	496	2,465	1,994	424	2,418
3級	3,789	562	4,351	3,254	520	3,774
合計	6,466	1,260	7,726	6,142	1,167	7,309

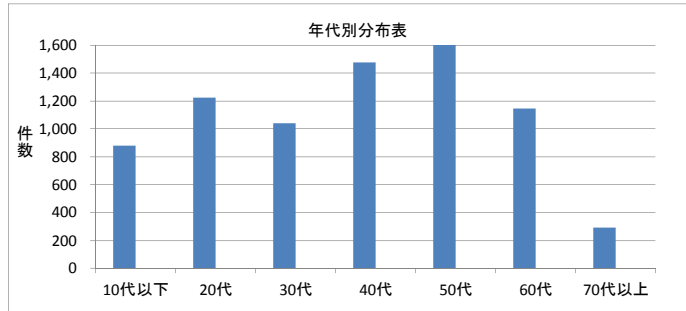
※うち中高生チャレンジ（3級）734名

昨年中学生チャレンジ272名+高校生受験37名=309名

\* 男女比率(申込者) 男性 4,438名(57.4%) 女性 3,288名(42.6%)  
 昨年度 男性 4,417名(60.4%) 女性 2,892名(39.6%)

\* 年齢別(申込者)

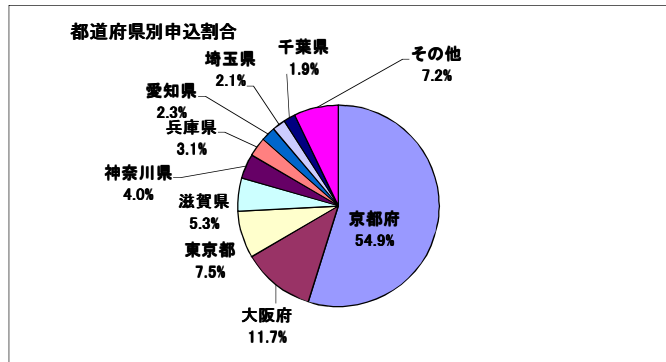
	第12回		第11回	
	件数	割合	件数	割合
10代以下	879	11.4%	429	5.9%
20代	1,225	15.9%	1,229	16.8%
30代	1,040	13.5%	1,130	15.5%
40代	1,477	19.1%	1,528	20.9%
50代	1,667	21.6%	1,584	21.7%
60代	1,145	14.8%	1,105	15.1%
70代以上	293	3.8%	304	4.2%
合計	7,726	100.0%	7,309	100.0%



※最年長— 89歳(男性1級受験)、最年少— 9歳(男性・3級受験)

\* 上位府県別(申込者)

	第12回		第11回	
	件数	割合	件数	割合
京都府	4,239	54.9%	4,002	54.8%
大阪府	907	11.7%	866	11.8%
東京都	579	7.5%	522	7.1%
滋賀県	413	5.3%	313	4.3%
神奈川県	308	4.0%	283	3.9%
兵庫県	239	3.1%	247	3.4%
愛知県	178	2.3%	185	2.5%
埼玉県	164	2.1%	160	2.2%
千葉県	144	1.9%	159	2.2%
その他	555	7.2%	572	7.8%
合計	7,726	100%	7,309	100%



\* 地区別(申込者)

	第12回		第11回	
	件数	割合	件数	割合
北海道	18	0.23%	24	0.33%
東北	14	0.18%	21	0.29%
関東	1,263	16.35%	1,201	16.43%
北陸	23	0.30%	35	0.48%
中部	358	4.63%	346	4.73%
近畿	5,899	76.35%	5,530	75.66%
中国	65	0.84%	61	0.83%
四国	25	0.32%	44	0.60%
九州	58	0.75%	45	0.62%
沖縄	1	0.01%	1	0.01%
海外	2	0.03%	1	0.01%
合計	7,726	100.00%	7,309	100.00%

\* 団体申込者数

	第12回	第11回
団体数	100件	85件
申込者数	2,803件	2,364名